

滋賀県公式LINEアカウントによるアンケート調査の結果について

美術館の魅力向上に向けた県民等の意識を把握するため、次のとおり調査を実施しましたので、その結果をお知らせします。

タイトル：美術館の魅力向上に関するアンケート

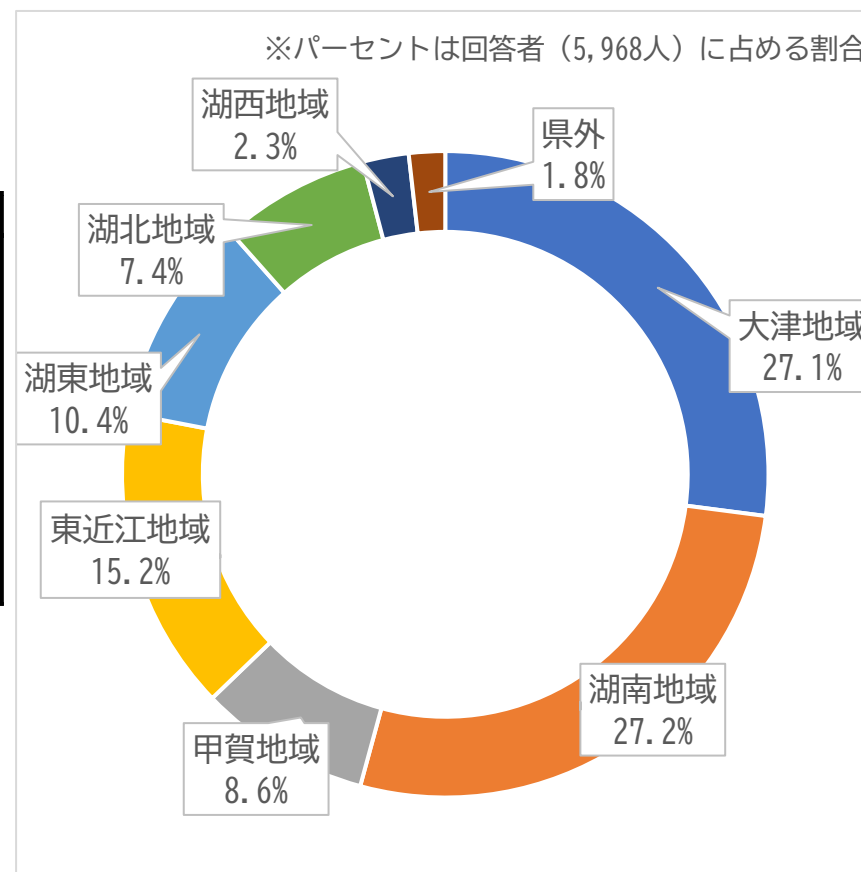
対象者：滋賀県公式LINEアカウント友だち登録者（94,820人）

調査期間：令和5年（2023年）8月25日（金）～8月27日（日）

回答数：5,968人

問1. お住いの地域を選んでください。（回答チェックは1つだけ）

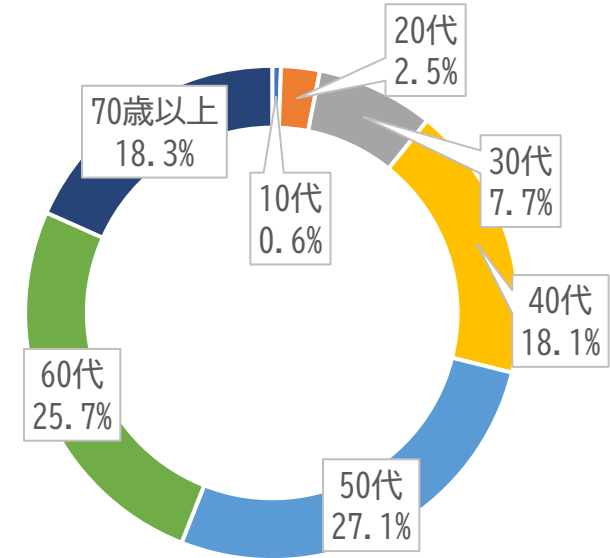
居住地域	人数	割合
大津地域（大津市）	1,615	27.1%
湖南地域（草津市、守山市、栗東市、野洲市）	1,622	27.2%
甲賀地域（甲賀市、湖南市）	512	8.6%
東近江地域（近江八幡市、東近江市、日野町、竜王町）	907	15.2%
湖東地域（彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町）	623	10.4%
湖北地域（長浜市、米原市）	444	7.4%
湖西地域（高島市）	137	2.3%
県外	108	1.8%
総計	5,968	100.0%



問2. あなたの年齢について教えてください。（回答チェックは1つだけ）

年代	人数	割合
10代	34	0.6%
20代	151	2.5%
30代	459	7.7%
40代	1,080	18.1%
50代	1,617	27.1%
60代	1,532	25.7%
70歳以上	1,095	18.3%
総計	5,968	100.0%

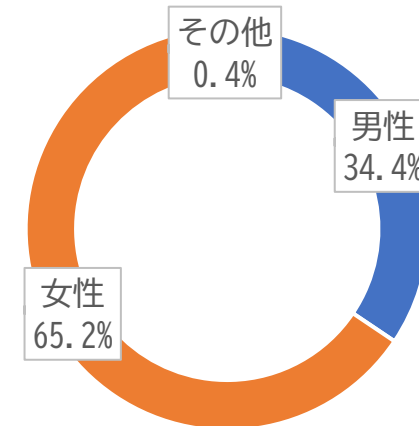
※パーセントは回答者（5,968人）に占める割合



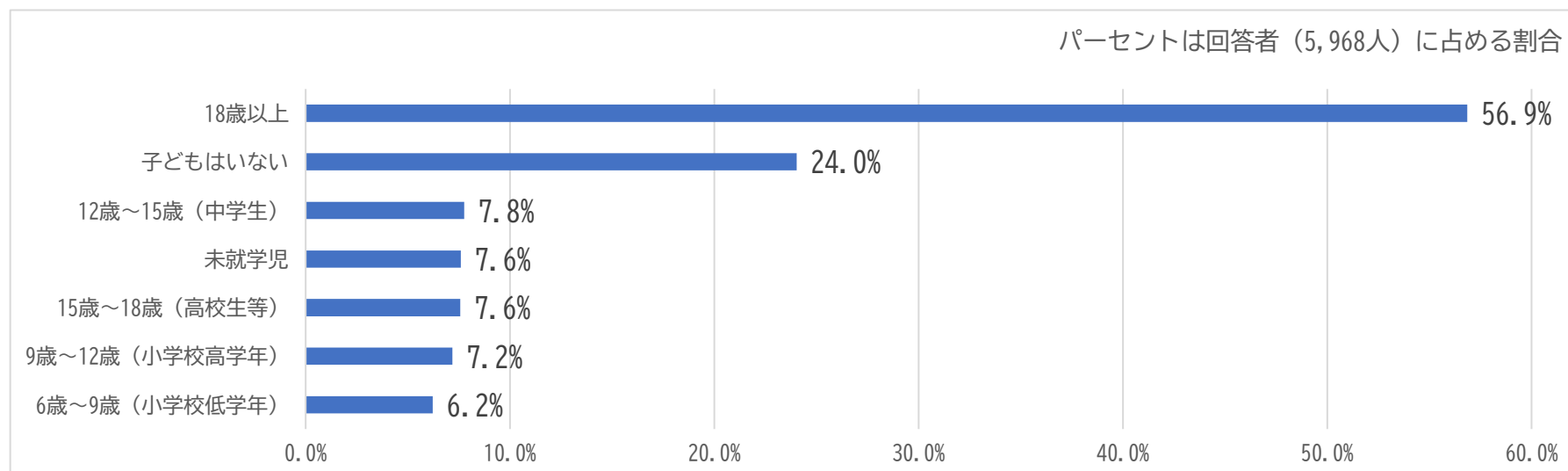
問3. あなたの性別について教えてください。（回答チェックは1つだけ）

性別	人数	割合
男性	2,054	34.4%
女性	3,889	65.2%
その他	25	0.4%
総計	5,968	100.0%

※パーセントは回答者（5,968人）に占める割合

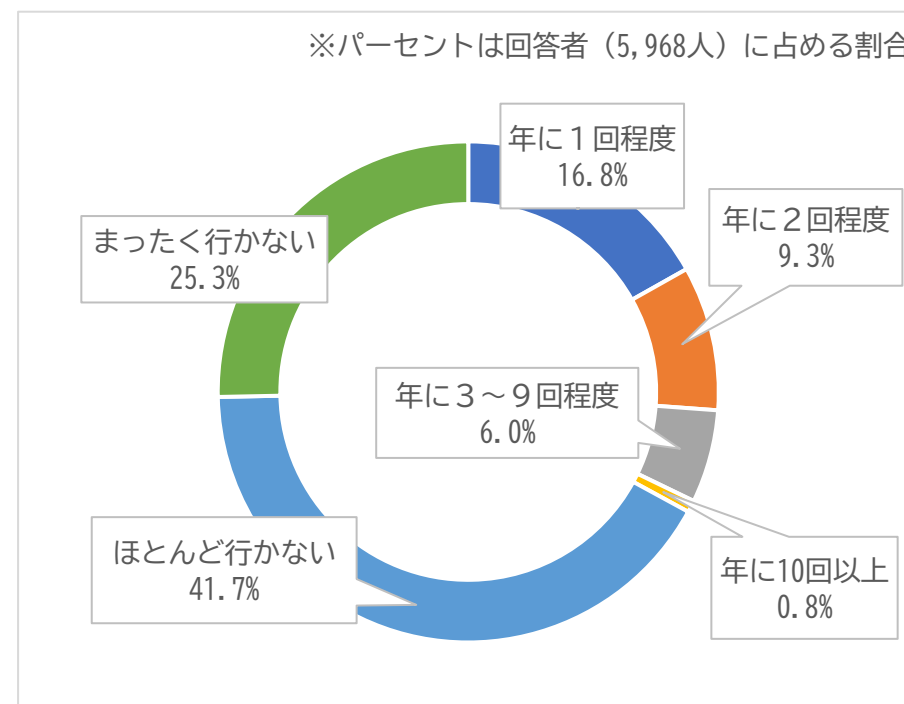


問4. お子様がいらっしゃるようでしたら、お子様の年齢を教えてください。(回答チェックはいくつでも)

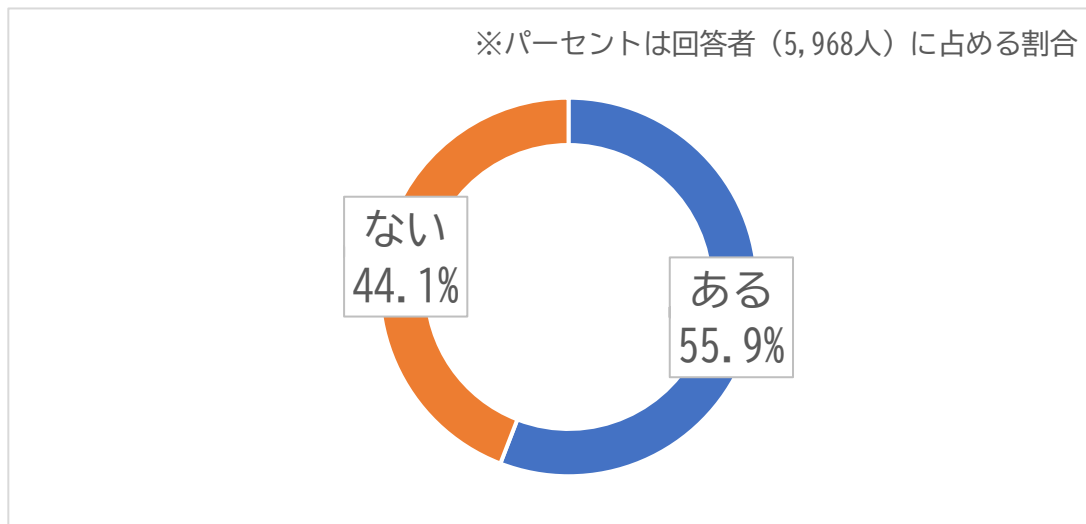


問5. 美術館 (滋賀県立美術館を含む) にどれくらいの頻度で行きますか。
(回答チェックは1つだけ)

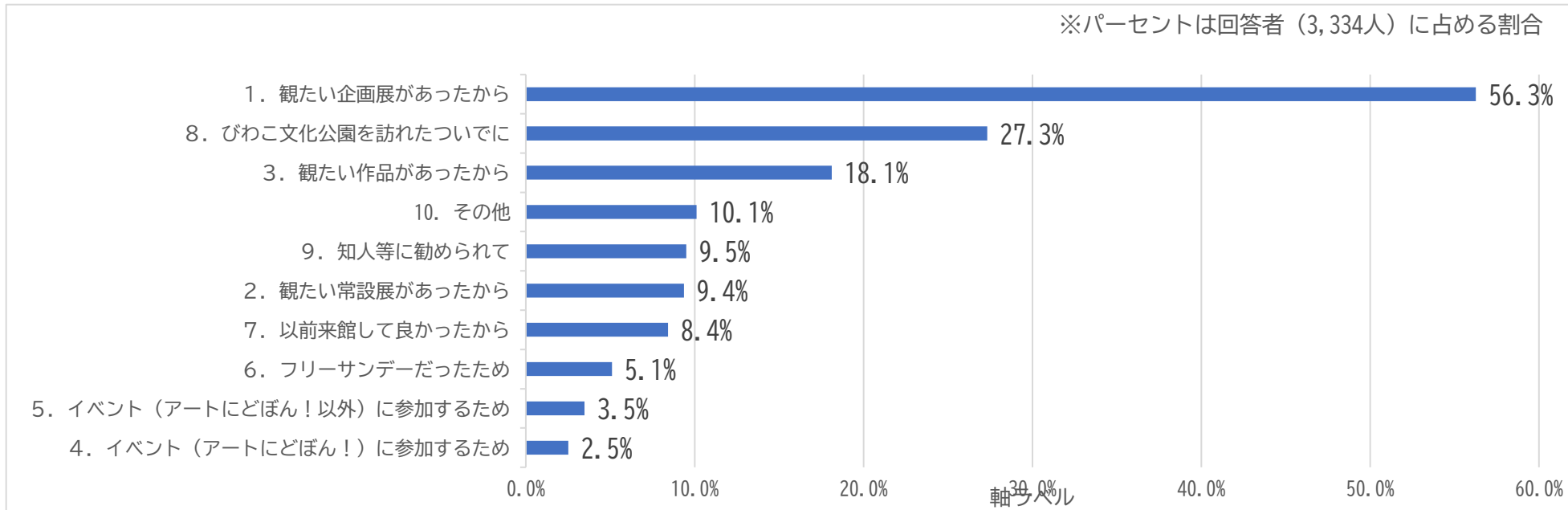
美術館に行く回数	人数	割合
年に1回程度	1,005	16.8%
年に2回程度	557	9.3%
年に3～9回程度	358	6.0%
年に10回以上	46	0.8%
ほとんど行かない	2,491	41.7%
まったく行かない	1,511	25.3%
総計	5,968	100.0%



問6. 滋賀県立美術館を訪れたことはありますか。(回答チェックは1つだけ)

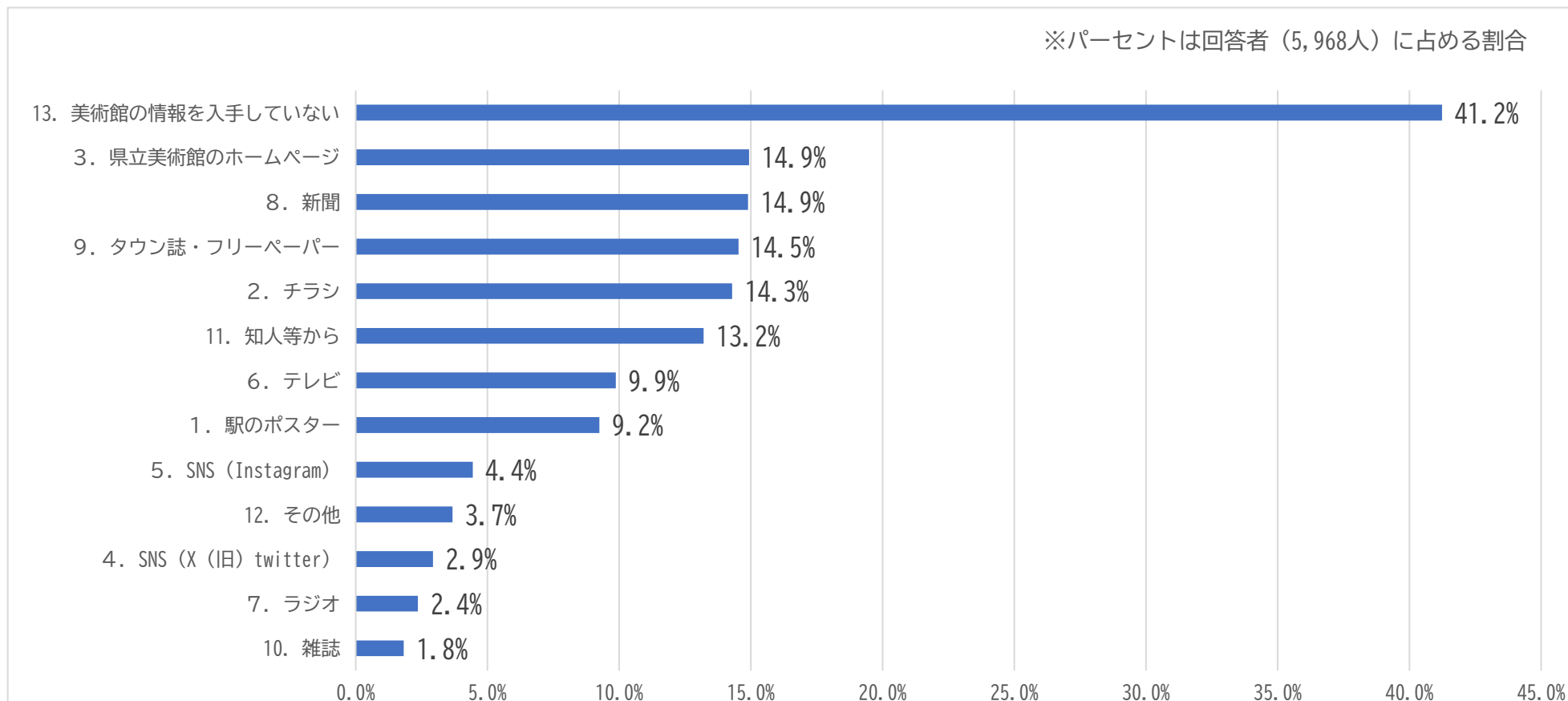


問7. 滋賀県立美術館を訪れた理由を教えてください。(回答チェックはいくつでも)



問8. 滋賀県立美術館の情報（展覧会、イベントなど）は、どこから入手していますか。（回答チェックはいくつでも）

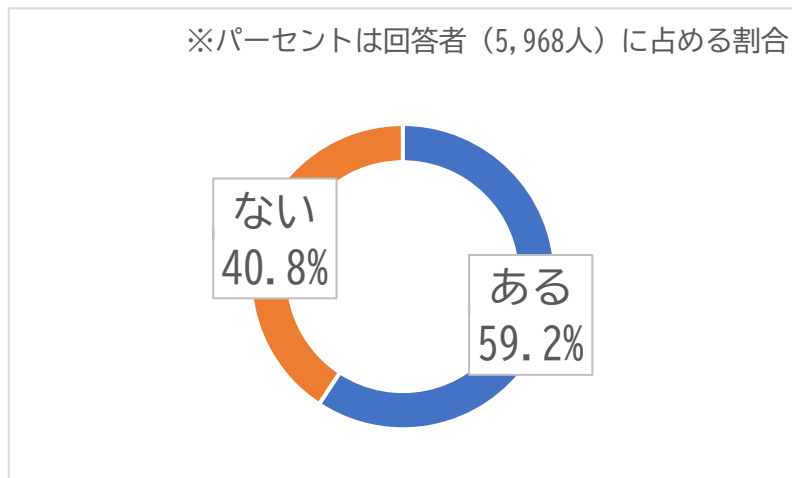
※パーセントは回答者（5,968人）に占める割合



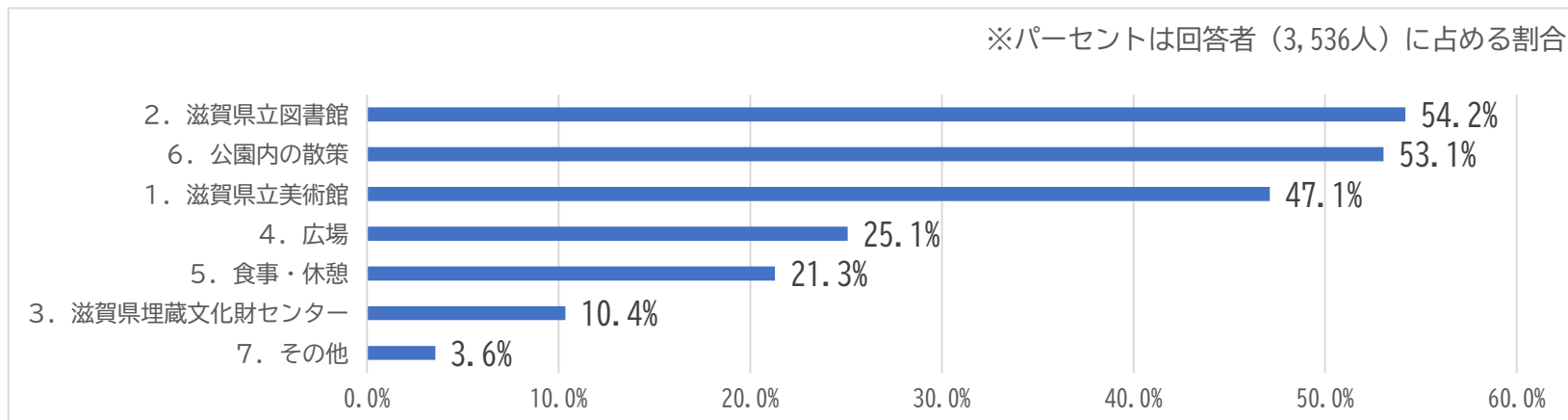
（その他で記入いただいた主なご回答）

- ・文化ゾーン内の案内（看板やポスター等）
- ・（子どもが通っている）学校からの案内
- ・インターネットのまとめサイト
- ・他の美術館で配架されているチラシ
- ・勤務先や通学先、通院先への道中にある案内（看板やポスター等）
- ・県立図書館を利用する際に目に入る案内（看板やポスター等）
- ・子どもや孫の作品の展示（中学校美術部展等）
- ・美術館からのメンバーズ向けのお知らせ

問9. びわこ文化公園を訪れたことはありますか。(回答チェックは1つだけ)



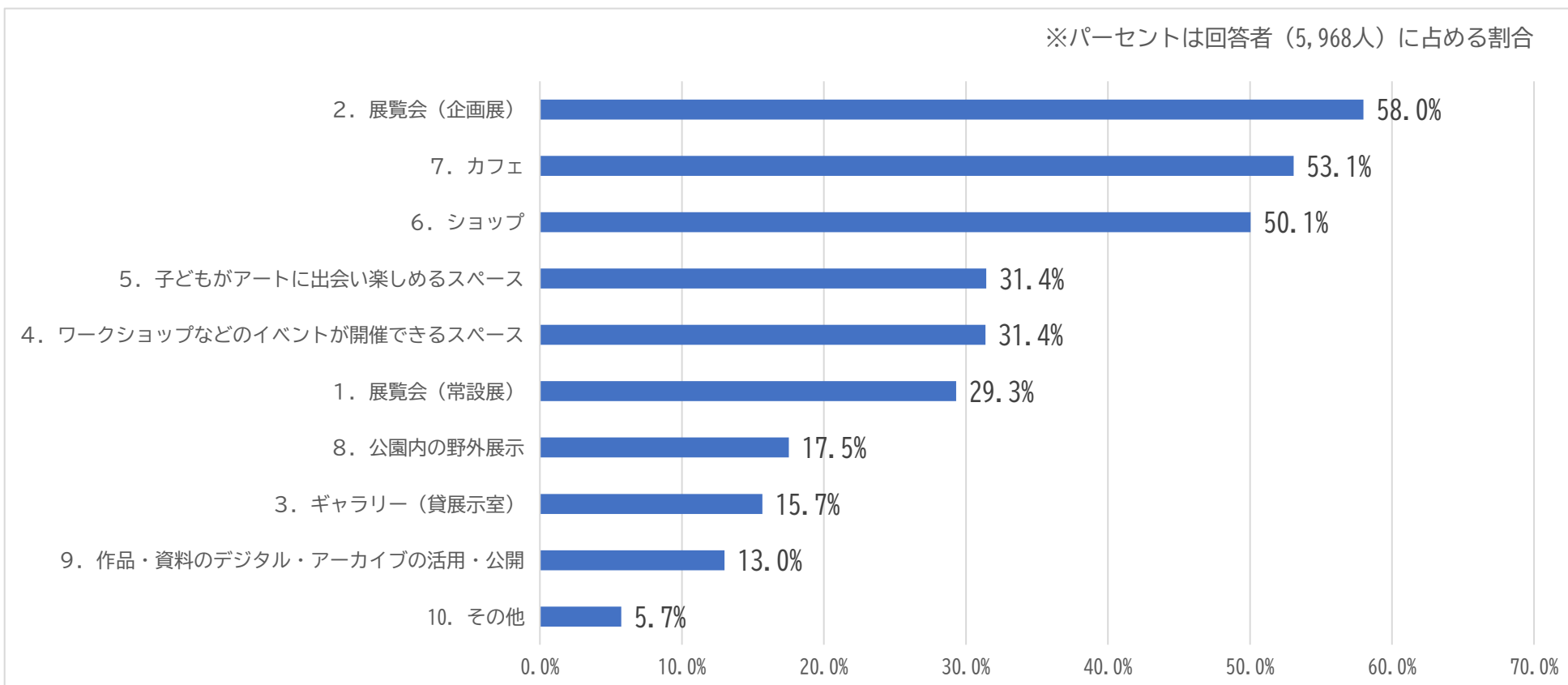
問10. びわこ文化公園を訪れた目的を教えてください。(回答チェックはいくつでも)



(その他で記入いただいた主なご回答)

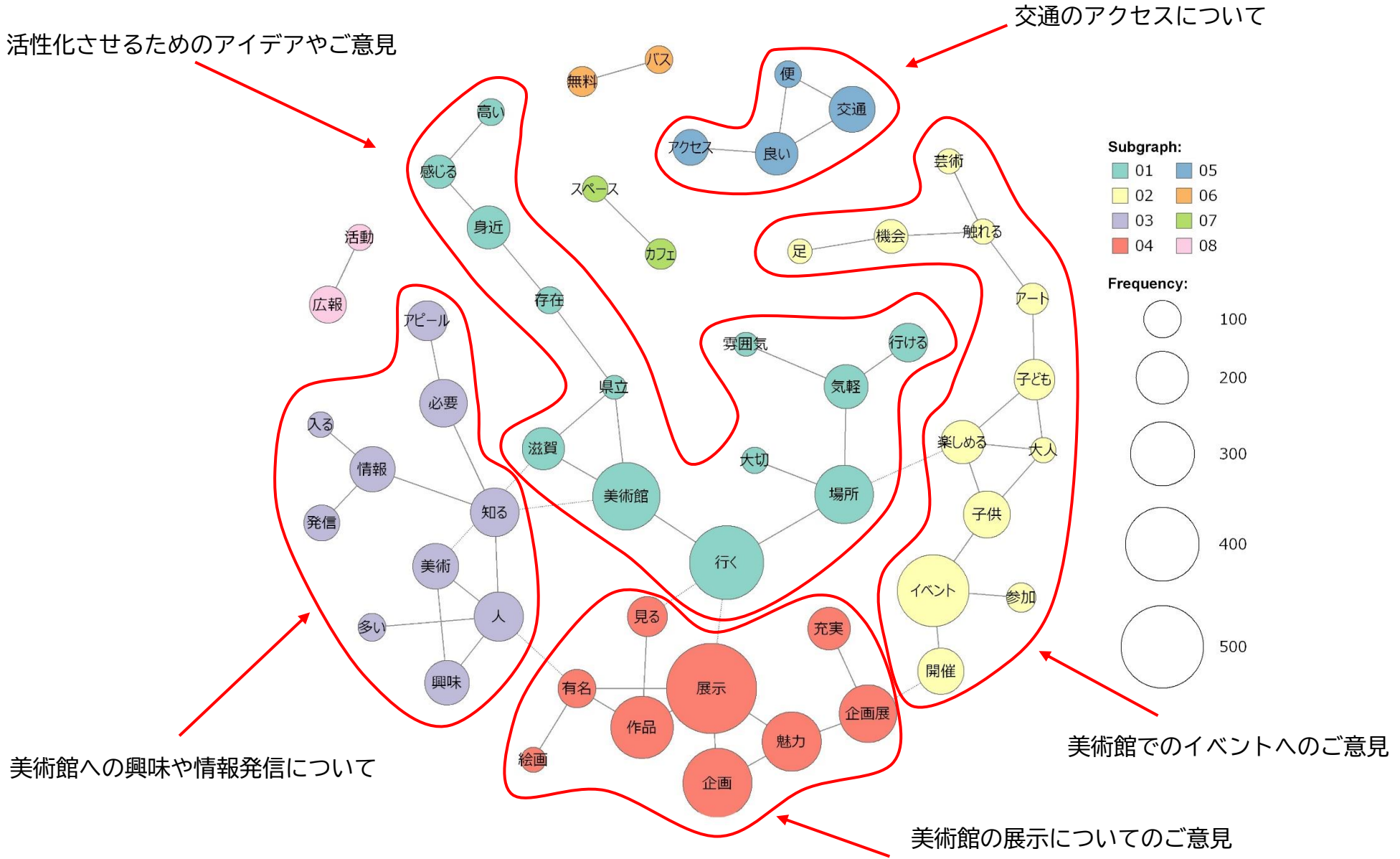
- ・ 公園内のイベントに参加
- ・ 学校の課外授業、遠足等
- ・ 通学や通院のついでに

問 11. 滋賀県立美術館が魅力的な施設になるには、どのような機能を充実させればよいと思いますか。(回答チェックはいくつでも)



問 12. 滋賀県立美術館が皆様にとって、もっと大切な場所になるためにはどのようなことが必要だと思いますか。

回答者 5,968 名のうち 3,554 名 (59.5%) の方から回答をいただきました。ご意見の要約・可視化で用いた共起ネットワークグラフ※の結果は、次のとおりです。



※一つの文章内で同時に出現（共起）するキーワード間に何らかの関連性があると仮定して集計し、出現頻度が上位のキーワード（点）と関連性（線）から成るネットワークグラフとして可視化したもの。出現頻度が高いキーワード（点）ほど、大きく表示される。

(問 12 で記入いただいた主なご意見)

○活性化させるためのアイデアやご意見

- ・美術館自体の敷居が高いので、たまにでいいので素人でも見て楽しい大人のための企画をしてほしい。
- ・敷居がやや高く感じるので、身近な存在だというイメージ付けが大事。
- ・美術館の存在自体を知らなかったので情報発信が必要。
- ・子供がいるので、子供を連れて行きたくなる場所になるよう、イベントや宣伝が必要だと思う。

○美術館への興味や情報発信についてのご意見

- ・美術館の情報をほとんど知らないなので、情報をもっと流してほしい。
- ・施設の紹介や展示内容、フリーサンデーの告知や発信
- ・SNS を使用して身近な存在であることをアピールしたら良いと思う。
- ・普段アートに触れることが少ない人たちでも知っている作家や子どもたちでも楽しめる企画展があれば参加したいと思える人が多くなると思う。

○美術館の展示についてのご意見

- ・作品が何を目的に展示されているのか、魅力を伝える。
- ・時には人気作家さんやアーティストさんの企画があれば嬉しいです。
- ・話題性のある作品や知名度のある方の作品など、美術に詳しくなくてもミーハーな気持ちでまず一回訪れてみたい。リピーターになれるような企画が欲しいです。

○美術館でのイベント等の開催へのご意見

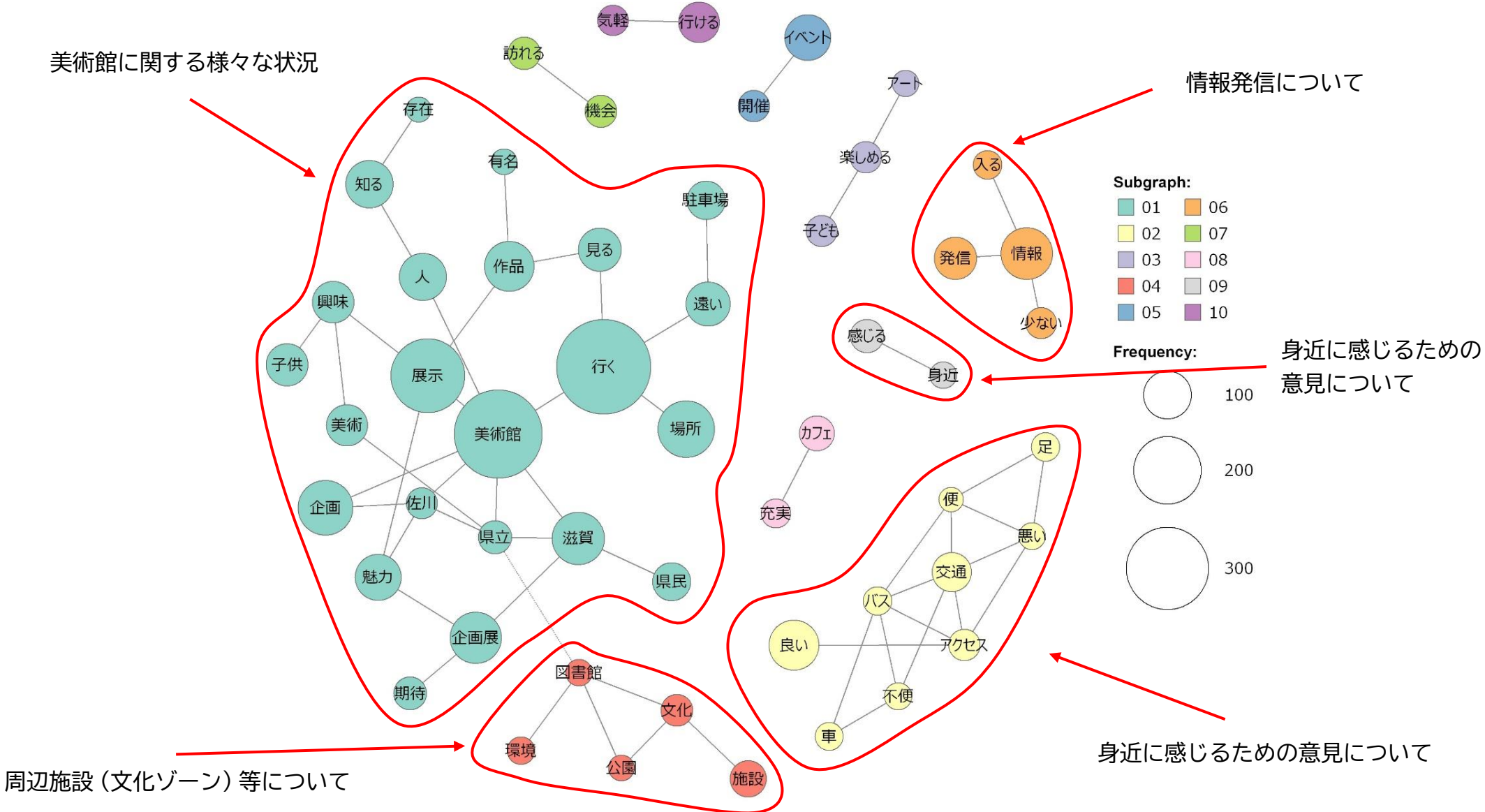
- ・子どもも楽しめる魅力的
- ・美術品を観るだけではなくイベントにみんなが参加できるような場所になって欲しい

○交通のアクセスについて

- ・交通手段がバスしかないので、
- ・アクセスが悪いけれど、それでも行きたいと思えるような場所にする事。魅力のある企画展(芸能人のアートや有名画家等)と情報の拡散。新しくなった事も人から聞くまで知らなかった。
- ・交通の便が悪いので、もっと充実させてほしい。

問 13. その他、滋賀県立美術館について御意見がございましたら、お聞かせください。

回答者 5,968 名のうち 2,068 名 (34.6%) の方から回答をいただきました。ご意見の要約・可視化で用いた共起ネットワークグラフ※の結果は、次のとおりです。



※一つの文章内で同時に出現 (共起) するキーワード間に何らかの関連性があると仮定して集計し、出現頻度が上位のキーワード (点) と関連性 (線) から成るネットワークグラフとして可視化したもの。出現頻度が高いキーワード (点) ほど、大きく表示される。

(問 14 で記入いただいた主なご意見)

○美術館に関する様々な状況

- ・美術館も体験型が求められている時代だと思います。
- ・環境は素晴らしいので企画力と発信力が増せば魅力が出ると思う
- ・駐車場がいささか遠いので、館内での観賞時間を考えても、高齢者にはきつい。
- ・音楽や工芸など違うアートとのコラボレーションも期待しています
- ・行く機会がなかなかないが興味があるイベントなどがあれば是非行きたい

○周辺施設（文化ゾーン）等について

- ・図書館など複数の施設があるので、そこからの誘導が大切と思う
- ・文化公園自体を子供の遊べる広場を作るとか親しまれるものにしていく必要がある
- ・周辺環境も良く、散歩するのに素敵な所なので展示が良ければもっと人を呼べると思う
- ・文化ゾーン施設全体の良さを紹介すれば、人が来ると思う。

○交通アクセスについて

- ・行きたいと思うが、行くのに手間、アクセスが悪いのでやめてしまう
- ・バスなどはあると思うのですが車以外は不便な場所だと思ってしまうのでアクセスの仕方をもう少しアピールして下さい。
- ・せっかく綺麗な施設なのに、場所が行きにくい。送迎バスとか1日に二回とかあればよいと思う。

○情報発信について

- ・小学校などでイベント情報が配られたらわかりやすい
- ・多様な媒体を通じて情報発信を積極的に行ってほしい。
- ・県内外への PR 拡大し集客をはかるよう SNS の発信
- ・近くの施設も合わせて、情報が入りやすくなるといいと思います。

○身近に感じるための意見について

- ・芸術に関心を寄せ身近に感じられる場所になればとおもう。
- ・美術、芸術を身近に接する工夫、郷土資料関係の展示、情報発信